

事業支援・仕事・技術・資格の情報ページ

不払いや融資など仕事・経営の相談は遠慮なく東京土建の各支部事務所まで。

支部センター
板橋住宅セ

コロナ禍での営業強化が 新築工事の受注に

地元業者の 優位性を説明

【板橋・書記・竹腰隆樹記】
板橋支部住宅センターはコロナ禍こそ営業活動を強めようと、この3年間①チラシまき行動、②共闘団体訪問、③小豆沢病院での住宅相談の3つの活動を継続して行なってきた。

また。支部への住宅に関する相談は電話だけでなく、直接会館に來所される区民の方も多いです。ここに相談したらよいかわからないので、外の看板を見て来ましたと、Tさんが支部会館を訪れたのは2

022年2月の初めでした。区民の皆さんから寄せられる住宅相談は、小さな相談から始まることも多いです。しかし、Tさんの場合は、「今住んでいる住宅が、1階が作業場、2階から4階が住居、年を取って階段の上り下りがつらい。隣に持っている古い家を解体してそこに新築を建てたい」という大規模な内容でした。

組合の中にある「住宅センター」を紹介し、そこに登録している業者で対応させていたこと、地域密着で仕事をしている地元業者の優位性を説明しました。またTさんに、特に気にしている点を伺うと、奥さんがメインに使う台所を今よりも使いやすくしてほしいことや動線を良くしたいという要望が聴けました。ご連絡の時間帯を尋ねると「小さな工場の会長職として平日は夕方まで働いているので土日希望です。今週末に

は連絡を欲しい」とのことでした。また、社長職は息子に譲り、家族構成はその息子さんと3人暮らしとの情報を聞き取りました。コロナ禍で建材料の流通難である事を説明すると、足も痛いので、早く決めたいとの希望でした。

まず、住宅センターの役員の中で検討した結果、今回は石井哲二・住宅センター代表が連絡のうえ、現場確認に向くことになりました。それからほぼ毎週日曜日は打ち合わせとなり、Tさんの思い描く間取りやデザインなどを形にするプランニングに時間を要したようです。

特に初めのひとは平日の夜も顔を出し、打ち合わせをする中で、将来に備えて車いす対応にしたいなど新たな希望も出てきました。

石井さんのこうしたお客さんに寄り添う姿勢が実を結び、9月中旬に工事契約をし、10月初旬から解体工事が始まりました。設計、基礎工事、内装工事、設備工事、外構工事とすべて土建の仲間（10業者）で仕事をし、今年5月初めに無事に引き渡しを終えました。最初の相談から工事完了・物件引き渡しまで1年3カ月を要しました。

昨年はコロナ禍に加えウクライナ問題もあり、建築資材の納期遅延や高騰のために見積り変更などで大変苦労した成功経験となりました。



広さ32坪。22年10月3日から解体工事開始。解体に20日、基礎工事はひと月を要しました



相談を重ねたこだわりのキッチン

5月に無事引き渡し 工事は組合の仲間たちと



完成・引き渡しは5月2日。最初の相談から1年3カ月の道のり

良心的な対応で生まれた信頼から、大きな仕事につながったケースも少なくありません。今回のケースもそうですが、特にインターネットやスマートフォンを使うのが苦手な方や高齢者の方には足繁く通うことが仕事に結びつきます。顔の見える地元の業者として信頼を得られる対応と企画力、しっかりとしたプランニング提案をしていくことで、仕事確保につながった大きな成功経験となりました。

【本部仕事対策部長・後藤英雄記】組合員・家族の皆様、春の拡大月間たいへんご苦労様でした。6月4日・11日を中心として5月初旬から11月末日まで、東京土建では第46回住宅デーを開催します。

コロナ禍により中止を余儀なくされてきましたが、今年は全支部で再開することができ

ました。地域住民の要望と各支部組合員からの熱望によるものですが、再開に至るまでの支部内での合意形成の努力のたま物といえます。この力をもとに、23年第46回住宅デーは全分会での開催を目指してい

きました。地域住民の要望と各支部組合員からの熱望によるものですが、再開に至るまでの支部内での合意形成の努力のたま物といえます。この力をもとに、23年第46回住宅デーは全分会での開催を目指してい

合を進める準備が開始されています。新型コロナウイルスの移行を受けて、行政への届け出を前提に3密対策をしたう

た取り組みとします。春の月間での新加入者、事業所の仲間にも参加を呼びかけ、元気で楽しいイベントを

気軽に住宅相談ができるコーナーの存在を知らせる横断幕を掲げ、会場内の動線を意識したレイアウトづくり、パ

ネルの展示を企画して、どんな仕事でも対応できることを訴え、住民との信頼関係をさらに広げてい

再開した住宅デー運動の到達のうえに、地域との信頼関係をさらに広げてい



後藤さん

建設業体験や建設キャリアアップシステムや石綿調査者としての姿を伝えつつ、工作教室などを通じて木との触れ

えで、会場での飲食企画を復活する支部もあります。さらに組合をアピールし、住宅相談につなげ、地域での仕事確保と信頼関係づくりを目指し

体験してもらい、組合の姿を知ってもらう良い機会です。事業所や後継者世代の仲間との顔の見える関係づくりとして交流を図っていきます。

係を深くしていきます。住宅のリフォームは、消費

者のライフスタイルや多様な価値観に基づく要望に応えた提案と施工が必要になりま

【特別教育など】
職長・安全衛生責任者①6月17日(土) 府中国立支部会館、②7月5日(日) 6日(水木) 池袋、③8月2日(水木) 池袋、1方45

00円
職長・安全衛生責任者の能力向上教育(おむね5年毎の再教育)8月1日(火) 池袋、8500円

【受験準備講座】
二級建築士・製図(9月の製図試験を目指す講座)6月22日(夜開講)9月3日(木曜と日曜) 池袋、8万5千円
一級建築士・製図(10月の製図試験を目指す講座)7月30日(日曜) 池袋、8万5千円
2級建築施工管理技士7月27日(土曜) 池袋、9万5千円 ※二次のみは10月1日(日曜) 池袋、3万5千円
第二種電気工事士・技能6月18日(日曜) 池袋、5万5千円(筆記講座から継続の方は4万5千円)

【建築士講習】(東京土建A TEC)
建築士定期講習7月19日(水) 池袋、1万円

地域での仕事確保と 信頼関係構築をめざして

46回住宅 第宅デー

【作業主任者】
お申込み、お問合せは各支部技術担当者へ

【受検準備講座】
二級建築士・製図(9月の製図試験を目指す講座)6月22日(夜開講)9月3日(木曜と日曜) 池袋、8万5千円

【特別教育など】
職長・安全衛生責任者①6月17日(土) 府中国立支部会館、②7月5日(日) 6日(水木) 池袋、③8月2日(水木) 池袋、1方45

【受験準備講座】
二級建築士・製図(9月の製図試験を目指す講座)6月22日(夜開講)9月3日(木曜と日曜) 池袋、8万5千円

【建築士講習】(東京土建A TEC)
建築士定期講習7月19日(水) 池袋、1万円